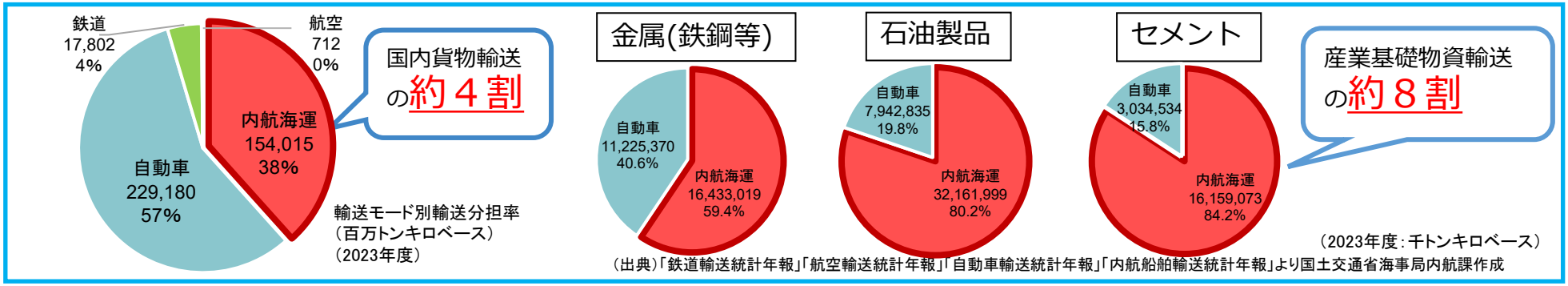
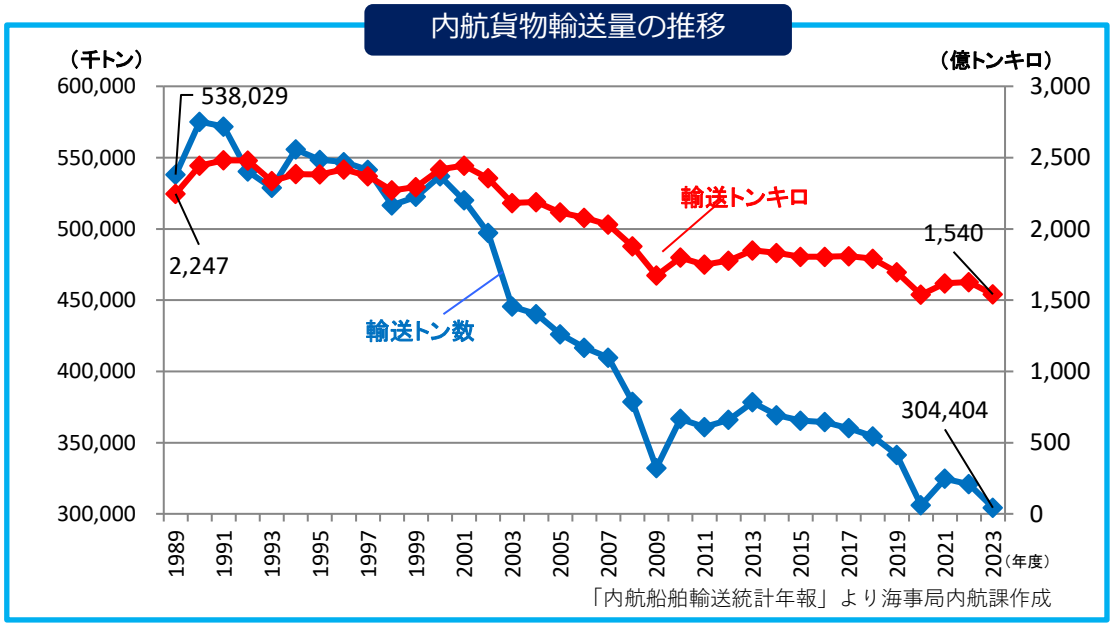
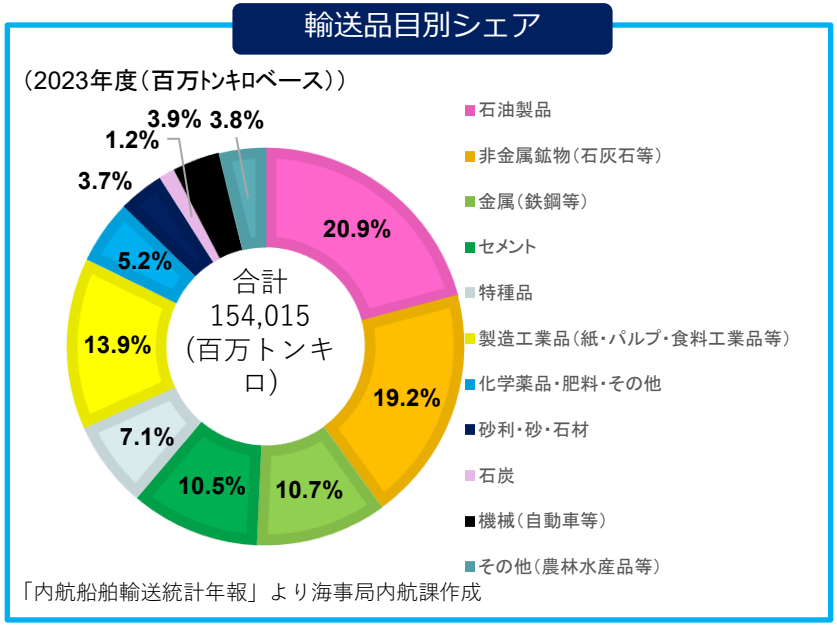
内航海運の現状

- 内航海運は、国内貨物輸送全体の約４割、産業基礎物資輸送の約８割を担い、我が国の国民生活と経済活動を支える必要不可欠なライフライン。
- 内航貨物輸送量は、2009年度にリーマンショックの影響で急激に減少した以降はほぼ横ばいで推移していたが、2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により大きく減少し、また2023年度は産業基礎物資等の輸送需要の減少により減少した。